

# 順天堂医院ニュース 2009 NO.27



## 平成21年度を迎えて

順天堂医院は今年度も、患者さんに対する医療安全と接遇サービスを何よりも大切に努めてまいります。

順天堂医院には34の診療科があり、それぞれが専門性を持って患者さんの診療にあたっております。ただ、皆さまがどの診療科に受診したら良いのかお分かりにならない場合は、1号館1階の総合案内にご相談ください。

今年度も、皆さまの健康回復にご協力申し上げたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。



院長 新井 一

## 副院長就任のご挨拶

### 循環器内科

21年度も副院長として順天堂医院の運営に携わってまいります。ICU・CCU・重患室運営、薬事、医療材料、臨床工学室、診療録管理などを担当します。わが国では臨床研修医の教育制度、救急医療、周産期医療など医療にかかわる多くの問題が山積みされています。順天堂としてもこれらの問題やニーズに対して迅速にそして適切に対応できるように、新井院長を中心として、職員全員が一丸となって努力してゆきたいと思っております。特に本年度は新しい病棟建設に向け5号館の取り壊しが始まります。新病棟の建設中も病院の機能はこれまで通り維持し、患者さん一人ひとりにあった快適な医療を提供できるように努力してまいります。



副院長  
代田 浩之

## 副院長就任のご挨拶

### 臨床検査部・輸血室

昨年に引き続いて順天堂医院副院長を務めさせていただくことになりました。宜しく願い申し上げます。私の主な担当業務は、中央診療部門である臨床検査部と輸血室の責任者として、診療に欠かせない患者さんの検査（血液検査や生理機能検査など）を正確かつ迅速に行うこと、および安全な輸血療法を提供することです。また、病院清掃や資材供給などの業務委託部門を監督し、アメニティーを含め病院全体の機能に目を配ることも私の担当です。入院される患者さんが快適な療養生活を送っていただけるように、また、外来へお越しいただく患者さんを出来るだけお待たせすることがないように、職員が一丸となって努力して参りたいと存じます。何かお気づきの点がございましたら、ご遠慮なくお知らせいただければと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。



副院長  
大坂 顯通

## 副院長就任のご挨拶

麻酔科・ペインクリニック

本年度より副院長を拝命いたしました。順天堂医院は、特定機能病院として数多くの外来患者さんや入院患者さんに安全で、高度な医療を提供することを使命としています。気持ちよく、安心して医療をお受けいただけるよう、患者さんの立場に立ってものを考え、わかりやすい言葉で懇切丁寧に説明することを職員一同心がけています。私は手術部や集中治療室など急性期や重症の患者さんの治療を行う部署の運営に力を注いでおります。医療安全を最大のテーマとしています。また、医療廃棄物の減少など地球環境にやさしい病院となるように努めてまいります。いたらぬ点など、ご指摘いただければ幸いです。よろしく願いいたします。



副院長  
稲田 英一

## 新任教授紹介

放射線科

このたび、放射線科教授（平成20年9月1日付け）を拝命いたしました。放射線科は診断と治療の2つに大きく分かれています。私の専門は画像診断で、CTやMRI、SPECTといった画像診断機器を使った検査について、患者さんの病状にあった最善の検査法を放射線技師と共に考え、その像を画像診断専門医の立場から拝見して、各科の先生方に報告書をお送りしています。また画像データを様々な方法で解析し、必要に応じて血管や脳神経、骨の立体像などを提供しております。



放射線科  
青木 茂樹

当科は、古くは明治45年にレントゲン科として日本で最初に開設された伝統ある科です。その伝統のもと、3テスラMRIや多列CTなどの最新の装置を十分に活用し、スタッフと共に病院の“縁の下の力持ち”となるべく日々努力していく所存です。どうぞよろしくお願い致します。

## 新任教授紹介

### 食道・胃外科

2009年1月1日付で食道胃外科教授に就任いたしました。当科では食道がん、胃がんの手術を積極的に行っています。食道がんはわが国の大学病院の中で毎年最も多くの手術を行っており、精度の高い手術でわが国最高レベルの治療成績（5年生存率）を達成しています。また放射線科と協力して集学的治療（様々な治療を組み合わせる）を行い、それぞれの患者さんに適した治療方法を追求しています。胃がん手術においては高度進行例、高齢者や合併症を抱えた患者さんであっても積極的に切除を行っています。当科では「手術を受ける患者さんご自身の家族であると思っ接すること」をモットーに毎日の手術に臨んでいます。



食道胃外科  
梶山 美明

## 新任教授紹介

### 大腸・肛門外科

1月より大腸・肛門外科の教授に就任いたしました。当科では、大腸・肛門疾患および鼠径ヘルニアなどの一般外科領域の外科治療を中心に診療を行っています。大腸がんに対しては患者さまの幅広いニーズに答えられるように、診断から治療に至るまで系統的な診療を行っています。特に、大腸がんの治療においては、内視鏡治療や腹腔鏡手術などの低侵襲治療を導入しており、その割合も年々増加しています。また、直腸がんでは肛門機能を温存する腹腔鏡手術も取り入れております。



大腸肛門外科  
坂本 一博

病状や治療法の十分な説明のもとに、患者さまとの相互理解を深めることに心がけ、医局員一同、わかりやすく安全な医療を目指し日々の診療をいたしております。大腸・肛門疾患でお困り方はどうぞお気軽に大腸・肛門外科外来を受診ください。

## 検診で大腸がん死亡率低下!

大腸・肛門外科 富木裕一

大腸がんの検診は便潜血反応ですが、陽性だからと言って、必ずがんがあるということではありません。「もしかしたら`がんから出た血`かもしれないよ…」と、おどかして精密検査を受けさせることが狙いです。したがって、



大腸・肛門外科教授  
坂本一博



先任准教授  
富木裕一

1,000人が検診を受けると、だいたい約100人が陽性と判定され、精密検査で1～2人の大腸がんが発見されるという仕組みです。しかし、日本は検診の受診率が低く（約20%）、さらに、「便潜血陽性」の通知が届いたにもかかわらず、精密検査を受けに来ない人が半数近くいることが問題です。

便潜血による大腸がん検診を受けていると、大腸がんの死亡危険度は半分程度にまで下がります。一方、陽性でも精密検査を受けなかった場合の死亡危険度は約4倍にまでなると推測されています。

さあ、もう一度、検診結果を見直して、陽性なら精密検査を受けてください!

がん検診	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
検査方法	胃X線	便潜血	胸部X線	視触診 マンモグラフィ	細胞診
がん発見率(%)	0.15	0.16	0.04	0.24	0.05
要精検率(%)	11.1	7.0	2.8	8.9	1.1
精検受診率(%)	74.1	54.1	70.2	81.2	64.2

地域保険・老人保健事業報告



## 「医学物理士と患者さんとの関わり」



がん治療センター  
センター長  
鶴丸昌彦



放射線科  
先任准教授  
唐澤久美子



がん治療センター  
医学物理士  
小澤修一

医学物理士は、まだ耳慣れない職種だと思いますが、近年の最先端の放射線治療を安全確実に実施し、患者さんにその恩恵を受けていただくための放射線を取り扱う物理学に精通した専門家です。当センターには今年7月から理学博士である小澤修一さんが医学物理士として勤務しています。彼は放射線物理学が専門で、基礎物理学で学位を取得した後5年間の研究職を経て医学物理に転向、アメリカで2年間の医学物理士の研修を修了して順天堂医院に勤務しています。このような医学物理士を採用している病院は全国的にも少なく、順天堂大学ではその重要性にいち早く注目し、臨床業務だけでなく、大学院に医学物理コースを設置して、医学物理教育にも力を入れています。（唐澤久美子・鶴丸昌彦）

高度な放射線治療法、例えば強度変調放射線治療（IMRT）では、放射線をがんの部分だけに集中させることが可能ですから、従来よりも周囲の正常臓器の副作用を抑え、高い治癒率が期待できます。しかし、放射線の集中性が増すということは、きちんとした治療の品質管理が行われない場合、間違った場所に放射線が集中することになり危険です。IMRTを安全かつ確実に実施するためには、複雑な治療計画装置と治療装置の維持管理や検証が必要不可欠となりますので、医学物理士のような治療の品質管理を専らの業務とするスタッフが重要な役割を果たします。

最近、インターネットの普及などで、患者さんご自身が治療に関する情報を簡単に入手できるようになった反面、様々な情報が交錯しているために、正しい理解が得られず、かえって不安を感じられるような場合もあると思います。そこで、順天堂医院では医学物理士による放射線の基礎的・原理的な説明をする放射線治療相談を始めることにしました。これから放射線治療を受けられる、あるいは考慮中の患者さんやご家族で、医学物理士から治療の技術的な説明を希望される方はご遠慮なく、3号館2階がん治療センターもしくは1号館地下2階の放射線科外来受付または放射線治療の担当医までお知らせください。（小澤修一）

## 「頻脈性不整脈の非薬物治療」

循環器内科助教 林 英守

不整脈は、一般的に脈の遅くなる徐脈と脈の速くなる頻脈に分類できます。徐脈性不整脈に対する人工ペースメーカー治療は確立されていますが、頻脈性不整脈には従来までの薬物治療に加え、非薬物治療であるいくつかの新しい治療が行えるようになってきています。具体的には、心房細動をはじめとする上室性不整脈や心室頻拍などの心室性不整脈にはカテーテルアブレーション治療を、突然死をきたす不整脈



循環器内科教授  
代田浩之

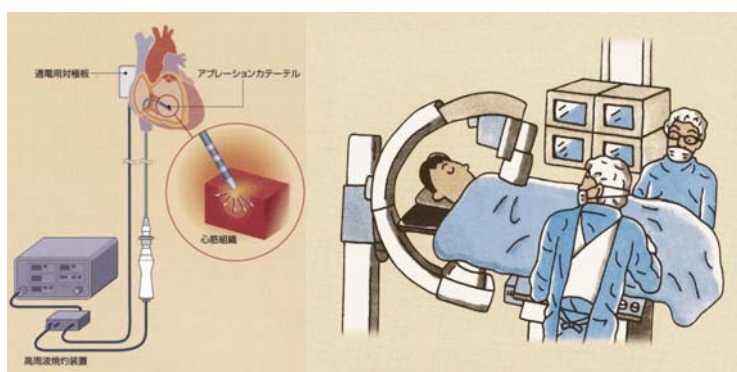


循環器内科助教  
林 英守

(心室細動、ブルガダ症候群、低心機能の心室頻拍など)には植込み型除細動器の植込み術を行っています。

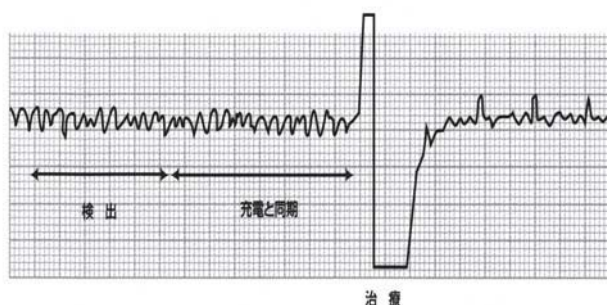
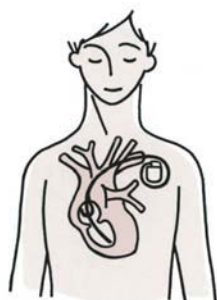
### ①カテーテルアブレーション（高周波心筋焼灼術）：

局所麻酔下でカテーテルといわれる細い管を心臓の中に挿入し、不整脈の原因となる部位に高周波通電（50～60℃）を行うものです。心筋の一部を焼灼することで、不整脈の種類によっては根治が可能であり、薬物治療の必要もなくなります。



### ②植込み型除細動器（ICD）：

生命に関わる重症の不整脈を治療するための体内植込み型治療装置です。自動的に心臓の動き（不整脈異常）を監視し、すばやく不整脈発作に反応して、電気ショックなどの治療で突然死を防ぎます。



動悸や失神などの症状がある場合や薬剤抵抗性の不整脈でお悩みの方にはこのような治療法もありますので、循環器内科外来〔不整脈〕までお気軽にご相談ください。

## 薬剤部ニュース

### 服薬指導業務

薬剤師が、処方されたお薬の量、飲み合わせ、副作用の有無についてチェックを行い、入院患者さんのベッドサイドへ伺って、お薬の作用や副作用・注意点を説明しています。

患者さんがお薬の正しい知識を得ることで、

安心してお薬を飲めるように、また、治療への参加意識を高めてもらい、退院後も自己管理が出来るよう指導を行っています。

薬剤師は、医師・看護師と共にカンファレンスに参加し、薬剤適正使用のために情報提供を行っています。

ご入院中の患者さんで、お薬についての質問等がありましたら、病棟の薬剤師に声をおかけください。

外来の患者さんも、お薬に関する質問がありましたら、お薬お渡しカウンターのお薬相談担当薬剤師にお気軽に声をおかけください。



## 栄養部ニュース

### 病院食について —普通食—

当院では、ごはんは秋田こまちを魚は金沢直送を使用するなど、厳選した旬の食材を取り入れ、料理は手作りを基本に“安全で美味しい心のこもった食事”の提供をモットーにしています。

入院中の患者さんには、毎日好みのメニューを選んでいただけるほか、パン・麺などの主食もお選びいただけます。苦手な食材についても考慮が可能です。季節の行事食にはメッセージカードを添えるなどし、食事が入院生活の楽しみの一つであると感じていただけるように日々努力しております。

写真の料理はかに玉あんかけです。ベテラン調理師が一人分ずつ心をこめて焼き上げています。ふんわりととろけるように柔らかな食感と甘酢あんとの絶妙な相性を味わってください。

食事についてご希望等ございましたら、医師・看護師・管理栄養士にご相談ください。できる限り対応させていただきます。





## 看護部ニュース

### ☆夜の番人!! ~夜勤師長~

当然のことですが病院は夜も眠りません。入院患者さんはもちろん夜間の外来患者さんやご家族の皆さまの安全を守るため、看護部の責任者として夜勤師長が毎日1名交代で勤務しています。

その中でも2名の夜勤専門師長は、各病棟・救急外来の若い夜勤看護師のサポートをしながら、夜間・早朝に各病棟と外来を巡回し、よりよい療養環境を整えることができるよう当直医師・薬剤師・臨床検査技師・医事課職員・警備員ほか、すべての職員との連携の要となっております。ときには姉となり、ときには母となり優しく、厳しく眼を光らせています。どうぞ安心してお過ごしください。



内田 都



藤田浩美

## 医療福祉相談室ニュース

### 入院の医療費が高額になりそうなときに

**70歳未満の方は**、あらかじめ保険者(お持ちの保険証に記載されています)に連絡し、『**限度額適用認定証**』の交付を受け、病院窓口はその認定証を提示することで、1ヶ月(入院している月の1日から末日まで)のお支払いが自己負担限度額<表1>までとなります。

表1 自己負担限度額

所得区分	1ヶ月あたりの自己負担限度額		限度額適用認定証表示
	過去12ヶ月の高額該当3回まで	4回目以降	
上位所得者	150,000円 +(総医療費-500,000円)×1%	83,400円	A
一般	80,100円 +(総医療費-267,000円)×1%	44,400円	B
低所得者 (住民税非課税)	35,400円	24,600円	C

**70歳以上の方は**、医事課窓口(入院係)に「高齢受給者証」あるいは「長寿(後期高齢者)医療被保険者証」を提示することで、上記のような手続きは必要なく、1ヶ月に自己負担限度額(表1の自己負担限度額とは別の金額になります)を超えた金額については、窓口での支払いはありません。

## 順天堂医院理念

1. 順天堂の「天道に則り、自然の摂理に順う」精神で人々の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を守る。
2. 特定機能病院として、病気の原因究明と効果的な治療解明のためにたゆまぬ研究を推進し、優れた医療技術を開拓する。
3. 地域との連携を密にし、医療活動を推進する。また、災害時の拠点病院として地域に貢献する。
4. 日本・世界の医療の発展のために、寄与する。
5. 順天堂医院は、「不断前進」の精神で創造的な前進と改革を進める。

## 基本方針

1. 患者さん一人ひとりに、安全で根拠に基づく良質かつ高度な医療を提供する。  
〔順天堂医院における安全管理のための指針〕
2. 患者さんに満足していただけるサービスを提供する。
3. 患者さんが安心して快適な療養生活ができる環境を提供する。

順天堂医院の医療従事者は、この実現のために取り組むものとする。

## 「患者さんの権利」

医療は患者さんと医療機関との十分な信頼関係で成り立っております。順天堂医院では、すべての患者さんに次の権利があると思料し、尊重した医療を行います。

1. 良質で安全な医療を平等に受ける権利があります。
2. 一人ひとりの人格や価値観などが尊重された医療を受ける権利があります。
3. ご自分の希望や意見を述べる権利があるとともに、希望しない医療を拒否する権利があります。
4. 理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
5. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。
6. 診療の過程で得られた個人情報を守られる権利があります。

## 「患者さんへのお願い」

順天堂医院では、さまざまな医療を提供しておりますので、次のことを十分ご理解いただき、適切な医療の提供にご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 良質な医療を実現するために、患者さんご自身の健康に関する情報をできる限り正確にお話ください。
2. 医療に関する説明を受けられてご理解できない場合は、納得できるまでお聞きください。
3. 治療上必要なルールは、お守りください。また、治療を受けていて不安を感じましたらすぐにお知らせください。
4. すべての患者さんが適切な医療を受けられるよう配慮に努めております。他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。
5. 当院は教育・研究機関でもあり、留学生や医学生・看護学生などが見学実習・研修を行っておりますことをご承知いただき、ご理解とご協力をお願いいたします。

順天堂大学医学部附属順天堂医院

〒113-8431 文京区本郷3-1-3

TEL : 03-3813-3111 (大代表)

編集 病院広報委員会

発行 医療連携室 (平成21年4月発行)

ホームページ

<http://www.juntendo.ac.jp/hospital/>

順天堂医院

検索

